

香美町香住区中学校統合検討委員会(第1回)

日時:令和2年5月21日(木)19:00～

場所:香美町役場 3階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 委嘱状交付

4 報告事項

(1) 香住区中学校統合検討の経緯について

(2) 香美町香住区中学校統合検討委員会設置要綱について

5 正副委員長の互選について

6 委員長あいさつ

7 協議事項

(1) 検討スケジュールについて

(2) 校名、校歌、校章について

(3) その他

次回開催日 令和2年6月 日() 時から

香美町役場 3階 大会議室

8 閉 会

香美町香住区中学校統合検討委員会 委員名簿

No.	所属	役職	氏名	備考
1	香住地区区長会	会長	清水 雅弘	地域代表
2	奥佐津地区区長会	会長	井垣 義和	地域代表
3	佐津地区区長会	会長	濱名 登	地域代表
4	柴山地区区長会	会長	山本 孝司	地域代表
5	長井地区区長会	会長	山本 勝己	地域代表
6	余部連合自治会	会長	坂田 和男	地域代表
7	香住第一中学校PTA	会長	今西 強	保護者代表
8	香住第二中学校PTA	会長	岡田 耕作	保護者代表
9	奥佐津小学校PTA	会長	田門 健太	保護者代表
10	佐津小学校PTA	会長	滝本 郷	保護者代表
11	柴山小学校PTA	会長	谷岡 栄茂	保護者代表
12	香住小学校PTA	会長	田中 雅也	保護者代表
13	長井小学校PTA	会長	後垣 浩一	保護者代表
14	余部小学校PTA	会長	谷口 文彦	保護者代表
15	香住第一中学校	校長	尾崎 義美	学校代表
16	香住第二中学校	校長	中瀬 明彦	学校代表

	教育委員会	教育長	藤原 健一	
	教育委員会教育総務課	課長	清水 幸信	事務局
	教育委員会こども教育課	課長	丹後谷 智	事務局
	教育委員会教育総務課	副課長	山田 貴広	事務局

香住区中学校の統合について


1 これまでの経過

昨年10月18日に開催した香住第二中学校の学校版教育環境会議で実施したアンケートで、3分の2を超える方から「今すぐ統合を希望する。」との回答があったが、同会議への出席者が22名で、少数であったことから、あらためて保護者や地域の方々の意見を聞くための懇談会を11月26日に開催した。当日は、香住第二中学校区の保護者・住民65名の参加があり、早期統合を求める意見が多数あったが、一部に慎重な意見もあったことから、さらに多くの意見を確認するため、12月12日から本年1月14日にかけて、香住第二中学校区の全世帯を対象としたアンケート調査を実施した。(結果は別紙のとおり)

アンケートでは、統合を望む意見が74.8%あり、子どもの有無、地域、年代、性別などあらゆる属性においても高い数字を示すとともに早期統合を望む意見が多数あった。

また、昨年12月25日には、香住第二中学校PTAから町長に対し「香住第二中学校の統合に関する要望書」の提出があったことなどを受け、去る2月21日に総合教育会議を開催し審議した結果、同校の統合について次のことを全会一致で決定した。

- (1) 香住第二中学校を閉校すること
- (2) 統合先を香住第一中学校とすること
- (3) 統合の時期は、令和3年4月1日を目標とすること

教育総務課							合議()
町長	副町長	教育長	課長	参事	副課長	主 幹	係
							

令和元年12月25日

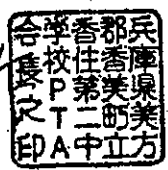
香美町長 浜上 勇人 様



香美町香住第二中学校

PTA会長

岡田 耕作



香住第二中学校の統合に関する要望書

10月18日に開催された香住第二中学校の学校版教育環境会議において、出席者22名中15名より「今すぐ統合を希望する」というアンケート結果が示されました。

「今すぐ統合を希望する」15名は、出席者に対して3分の2以上となりますので、「少子化の進行を背景とした香美町の教育環境のあり方について」の答申書(平成26年11月10日)に基づき、香住第二中学校の統合(廃止)を求めます。

なお、根拠となる出席者名簿、アンケート結果を添付します。



令和元年度 香住第二中学校教育環境会議アンケート集計結果

学校版環境会議実施日 令和元年10月18日 午後3時35分～午後4時54分

参加者 22名(保護者19名、校区住民3名)

回答者数 21 (実家庭数 佐津19 奥佐津13)

回答数内訳

割合

		地域	佐津	奥佐津	全体	地域	佐津	奥佐津	全体	
問1	A 中学生の保護者	0	12	6	18					
	B 小学生の保護者	※複数回答で小学生の保護者も4件あり								
	C 幼保の保護者	0	0	0	0					
	D 地域	3	1	2	3					
問2	A 佐津地区	1	12	0	13					
	B 奥佐津地区	2	0	6	8					
問3	A 男性	3	3	1	7					
	B 女性	0	9	5	14					
問4	本校が目指す教育や現在の教育内容等について、ご理解いただけましたか。									
	A 理解できた	1	4	4	9	33%	33%	67%	43%	
	B 概ね理解できた	2	6	1	9	67%	50%	17%	43%	
	C あまり理解できなかった	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	
	D 理解できなかった	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	
問5	本日の会議は、学校・家庭・地域の緊密な連携と共通理解を図る上で、有意義であると思われませんか。									
	A 有意義	0	3	4	7	0%	25%	67%	33%	
	B 概ね有意義	3	6	2	11	100%	50%	33%	52%	
	C あまり有意義でない	0	3	0	3	0%	25%	0%	14%	
	D 有意義でない	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	
問6	本校の教育活動の充実に向けて、ご支援・ご協力をしていただけますか。									
	A 協力する	1	5	3	9	33%	42%	50%	43%	
	B 概ね協力する	2	7	3	12	67%	58%	50%	57%	
	C あまり協力しない	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	
	D 協力しない	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	
問7	本校の学校存続・統合についてお伺いします。									
	A 今後も、小規模校の良さを活かしたきめ細かな教育を希望する	0	2	1	3	0%	17%	17%	14%	
	B 今すぐ統合を希望する	3	9	3	15	100%	75%	50%	71%	
	C よくわからない	0	1	2	3	0%	8%	33%	14%	

香住第二中学校の統合についてのアンケート結果

1 調査目的

香住第二中学校の学校版教育環境会議で実施したアンケートで、3分の2を超える方から「今すぐ統合を希望する。」との回答があったが、同会議への出席者が少数であったことから、あらためて保護者や地域の方々の意見を聞くための懇談会を開催した。

その結果、2月に開催する総合教育会議で、同校の統合について判断をする参考とするため、同校区の全世帯を対象としたアンケート調査を実施した。

2 調査設計

(1) 調査地域

香住第二中学校区全域

(2) 調査対象

香住第二中学校区の全世帯

(3) 調査時期

令和元年12月12日～令和2年1月14日

(4) 標本数

528世帯

(5) 調査方法

各区長を通じて配布、回収

(6) 回答数

377世帯（奥佐津小学校区167世帯、佐津小学校区210世帯）

(7) 回収率

71.4%（奥佐津小学校区72.3%、佐津小学校区70.7%）

3 調査結果

別紙のとおり

「香住第二中学校の統合についてのアンケート」集計表

問1 あなたの年齢は何歳代ですか。

	回答数	構成比
(1) 20歳代	3	0.8%
(2) 30歳代	16	4.2%
(3) 40歳代	49	13.0%
(4) 50歳代	68	18.0%
(5) 60歳以上	238	63.1%
無回答	3	0.8%
計	377	100.0%

問2 あなたの性別はどちらですか。

	回答数	構成比
(1) 男性	219	58.1%
(2) 女性	155	41.1%
無回答	3	0.8%
計	377	100.0%

問3 あなたの世帯に中学生以下のお子さんはいらっしゃいますか。

	回答数	構成比
(1) 中学生がいる	30	7.4%
(2) 小学生6年生・5年生・4年生がいる	24	5.9%
(3) 小学生3年生・2年生・1年生がいる	22	5.4%
(4) 幼稚園以下の子どもがいる	19	4.7%
(5) その他の世帯	285	69.9%
無回答	28	6.9%
計	408	100.0%

問4 あなたのお住いの小学校区はどちらですか

	回答数	構成比
(1) 奥佐津小学校区	167	44.3%
(2) 佐津小学校区	209	55.4%
無回答	1	0.3%
計	377	100.0%

問5 香住第二中学校の統合について、今後どうあるべきだと思いますか。

	回答数	構成比
(1) 統合する	282	74.8%
(2) 現在のまま存続する	48	12.7%
(3) わからない	44	11.7%
無回答	3	0.8%
計	377	100.0%

問6 学校統合を決定する時期は、いつ頃が適当だと思いますか。

	回答数	構成比
(1) 今すぐに決定	213	75.5%
(2) 近い将来に決定	61	21.6%
(3) わからない	3	1.1%
無回答	5	1.8%
計	282	100.0%

問7 将来的に小規模でも今の中学校を維持していく場合、あなたが中学校に期待することは何ですか。

	回答数	構成比
(1) きめ細かな個別指導による学力向上や進路指導	32	20.6%
(2) 地域との密接な連携のもとでの教育	28	18.1%
(3) 多人数学習の機会の増加や切磋琢磨する機会の工夫	27	17.4%
(4) 何ごとにも主体的・積極的に取り組む姿勢の育成	21	13.5%
(5) 幅広い人間関係の構築、社会性や生活力の向上	23	14.8%
(6) 部活動のあり方の検討	23	14.8%
(7) わからない	0	0.0%
無回答	1	0.6%
計	155	100.0%

問8 その他、ご意見があればご記入ください。

	回答数	構成比
(1) 記述あり	167	44.3%
無回答	210	55.7%
計	377	100.0%

香美町香住区中学校統合検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 香美町立香住第一中学校及び香美町立香住第二中学校の統合を円滑に推進することを目的とし、その統合に伴う諸課題について検討するため、香美町香住区中学校統合検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討し、香美町教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告するものとする。

- (1) 統合中学校の校名、校歌及び校章に関する事。
- (2) 統合後の通学に関する事。
- (3) その他、委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員16人で組織し、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 香住区自治会の各地区会長 6人
- (2) 香住区に所在する小学校及び中学校のPTAを代表する者 8人
- (3) 香住第一中学校及び香住第二中学校の学校長 2人

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和3年3月31日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に、委員長及び副委員長1人を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又はかけたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 委員長は、第3条に規定する委員のほか、必要があると認めるときは、関係機関等の職員の出席を求め、意見等を聴くことができる。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、公布の日から施行する。

(招集の特例)

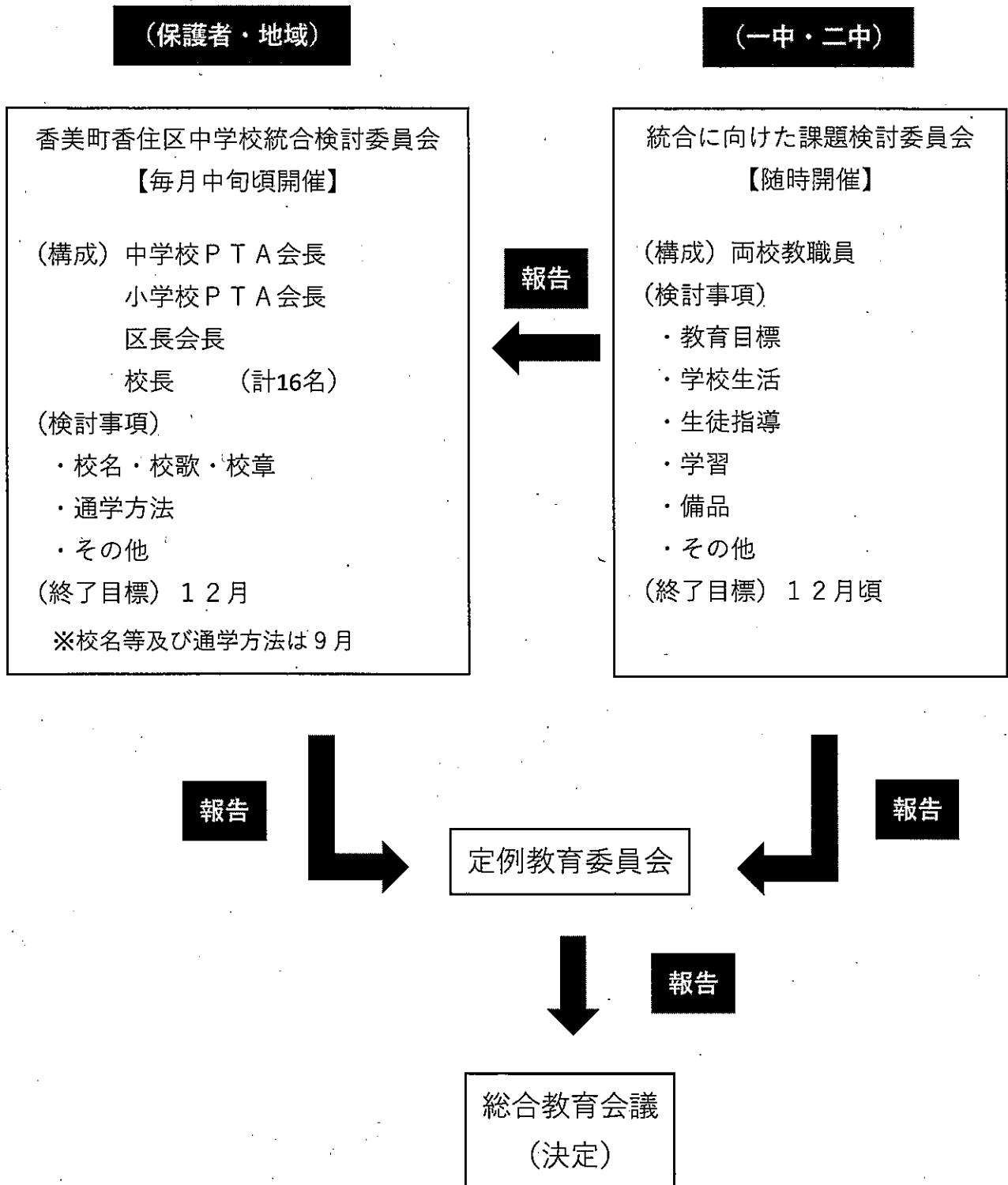
- 2 この告示の施行の日以降最初に開かれる委員会は、第6条の規定にかかわらず、教育委員会が招集する。

(告示の失効)

- 3 この告示は、令和3年3月31日限り、その効力を失う。

香住区中学校統合検討フロー図

- 4月22日 香美町香住区中学校統合検討委員会設置要綱制定（定例教育委員会）
- 4月23日 統合に向けた課題検討委員会設置（香住一中・香住二中）



香住区中学校統合に向けてのスケジュール（案）

年度	月	検討委員会	一中・二中	教育委員会
2	4月		両校代表者会 ・組織づくり、検討課題確認	定例教育委員会 ・検討委員会設置要綱制定
	5月	第1回検討委員会 ・役員選任 ・校名、校歌、校章について	第1回推進委員会 第1回部会 ・組織づくり、検討課題確認	定例教育委員会 ・検討状況の確認（以降同じ）
	6月	第2回検討委員会 ・校名、校歌、校章について	校内検討 第2回部会 ・検討課題への対応策協議	定例教育委員会
	7月	第3回検討委員会 ・通学方法について	第3回部会 ・検討課題への対応案作成 ・備品の確認	定例教育委員会 【総合教育会議】 ・校名等の決定
	8月	第4回検討委員会 ・通学方法について	第1回全体会 ・各部会報告、課題・対応策の共有	定例教育委員会
	9月	第5回検討委員会 ・学校間検討事項の確認 ・その他	校内検討 第2回推進委員会 ・課題への対応について	定例教育委員会 統合関連予算補正
	10月		第4回部会 ・課題への対応案修正	定例教育委員会 【総合教育会議】 ・通学方法等の決定
	11月		校内検討	定例教育委員会
	12月	第6回検討委員会 ・統合に向けた確認	第5回部会 第2回全体会 ・各部会報告	定例教育委員会 統合関連予算補正 統合関連例規改正
	1月		第3回推進委員会 ・各部会最終報告	定例教育委員会
3	2月			定例教育委員会 【総合教育会議】
	3月		香住第二中学校閉校式 備品等移動	定例教育委員会
	4月		統合式 始業式 入学式	

統合に向けた課題検討委員会（仮称）について



1. 目的 令和元年度香美町総合教育会議で、次の3点

- ① 香住第二中学校を閉校すること
- ② 統合先を香住第一中学校とすること
- ③ 統合の時期は、令和3年4月1日を目標とすることが決定された。

これを受けて、町教育委員会では、令和3年4月の開校をめざし保護者を含めた検討委員会を発足し、校名・校章・教育方針・通学方法等を検討することになった。

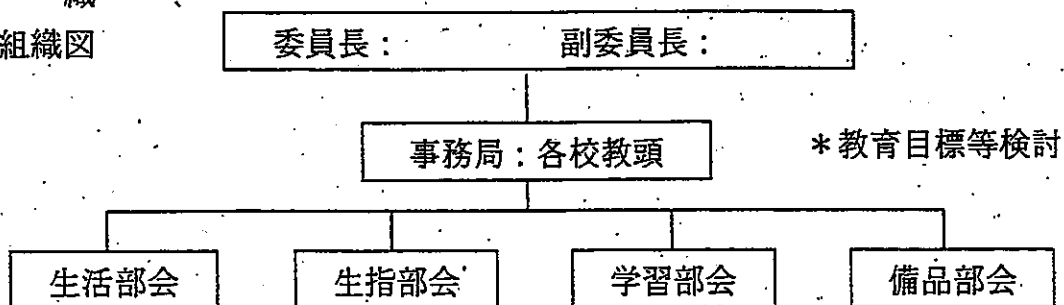
しかし、検討課題はこれら以外にも山積しており、学校レベルでの綿密な相談・打合せにより統合後の円滑な学校運営に資すること、また、町の検討委員会への意見も検討することを目的とする。

2 検討事項 統合に係る課題全般について、当面は下記の事項を検討するが、その過程で新たな課題が出てきたときには、それらも対象とする。

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 教育目標にかかわること | ・学校教育目標 ・重点目標 等 |
| (2) 学校生活に係わること | ・校時表 ・学校行事 ・給食 ・清掃
・保健室の利用 ・生徒会活動（組織、活動）
・給食 ・清掃 ・部活動 等 |
| (3) 生徒指導に係わること | ・学校生活の決まり ・問題行動対処
・頭髪 ・服装（制服・中着、通学靴等）
・通学かばん ・生徒名簿 ・ネット利用 等 |
| (4) 学習に係わること | ・学習のきまり ・テスト時のきまり ・教科書
・定期テスト ・評価 ・家庭学習 等
・進路指導 ・人権・同和教育 等 |
| (5) 備品に関すること | ・管理備品 ・各教科備品 ・部活動備品 等 |

3 組織

(1) 組織図



*全員がいずれかの部会に所属する。

*各部会に部長・副部長を置く。一方の学校から部長が出たら、副部長は他校から選出する。

(2) 構成員

- ア 代表者会 校長、教頭、担当者
- イ 推進委員会 代表者会構成員、各部会正副部会長
- ウ 部 会 部会構成員
- エ 全 体 会 全教職員

4 日 程 原則、水曜日に検討委員会を開催する。
長期休業日は別途開催する。

月	内 容	町検討委員会
4	4/23 (木) : 第1回代表者会【組織づくり、検討課題の確認】	
5	5/20 (水) : 第1回部会 【組織づくり、検討課題の確認】 ・各校で検討 : 第1回推進委員会【組織づくり、検討課題の確認】	
6	: 第2回部会 【検討課題への対応策の協議】	
7	夏季休業中 : 第3回部会 【課題への対応統一原案の作成、	
8	各校備品の確認】 : 第1回全体会 【各部会報告、課題及び対応策の共有】	
9	・各校で検討 : 第2回推進委員会【課題への対応について】	
10	: 第4回部会 【課題への対応統一案の修正】	
11	・各校で検討	
12	冬季休業中 : 第5回部会 【※必要に応じて】検討終了 : 第2回全体会 【各部会報告】	
1	: 第3回推進委員会【各部会報告】	
2		
3	春季休業中：移転等	

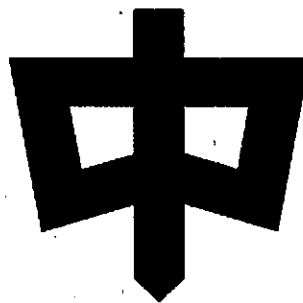
統合中学校の校名、校歌、校章について (案)

検討項目	調整案
校名	香住第一中学校とする。
校歌	香住第一中学校の校歌を引き継ぐ。
校章	香住第一中学校の校章を引き継ぐ。

【理由】

1. 両校とも長い歴史のなかで多くの卒業生を輩出し、それぞれの校名に愛着を持っている方も多くあり、あえて『第一中学校』の名称を残すことによって、過去に『第二中学校』があったことが未永く語り継がれていくことになる。
2. 『香住第一中学校』は、昭和31年から64年間使用されてきた校名で、略称（愛称）の『一中』は卒業生はもちろん対外的にも浸透している。
3. 総合教育会議において、(1)香住第二中学校を閉校すること、(2)統合先を香住第一中学校とすること、が決定されていることから、香住第一中学校の校名、校歌、校章を引き継ぐことは不自然ではない。
4. 少子化により全国的に学校統合が進むなか、「第一、第二、・・・」とあった学校名のうち、「第一」のみが残っている事例もあることから、必ずしも変更しなければならないということはない。

【校章】



香住第一中学校校歌

香住一中文芸部詩
今井広史補訂

一、とどろく海にまむかえは

いのちは若くふるいたち

理想は汐とあふれきて

新しき世をいま誓う

香住 香住 香住第一中

強く明るくわれらは生きん

二、矢谷の空に舞いあそぶ

平和の鳩を仰ぎつつ

光は招く学び舎に

文化の窓をいま開く

香住 香住 香住第一中

直く正しくわれらは生きん

三、緑は繞る山河に

芸術のわざを健びつつ

自然のめぐみ人の和に

花さく郷をいま築く

香住 香住 香住第一中

心ゆたかにわれらは生きん